

報道関係者各位

2025 年 12 月 4 日
株式会社オーディオテクニカ

ミラノデザインウィークで初公開された インテリアと融合するターンテーブル『Hotaru』、遂に国内一般販売開始 20 色のカラーパレットで空間に音の彩りをもたらす、新たなアナログ体験 全世界 1000 台限定販売

株式会社オーディオテクニカ（本社：東京都町田市、代表取締役社長：松下和雄）は、今年のミラノデザインウィークで初公開され、海外メディアから高い評価を得た、音と光で空間に彩りをもたらすターンテーブル『Hotaru』を、2025 年 12 月 4 日より公式オンラインストアをはじめ国内にて順次販売開始いたします。これまで特設サイトにて限定先行受付を実施してまいりましたが、このたび満を持して正式な一般販売を開始いたします。

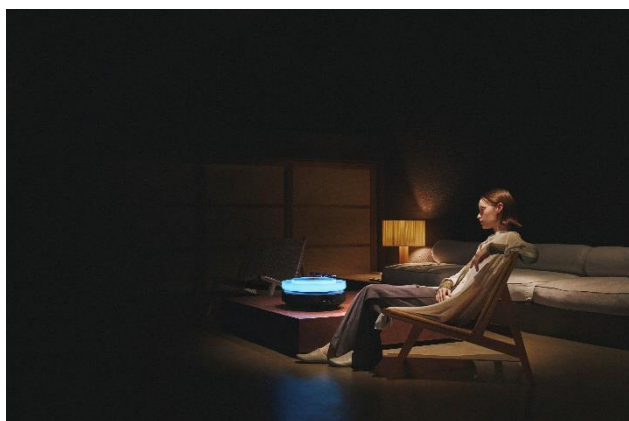


オーディオテクニカは、2022 年の創業 60 周年を機にブランドメッセージ「もっと、アナログになっていく。」を掲げ、アナログの新たな可能性を追求しています。当社は、新しいアナログ体験を創出するプログラムとして「analog ～ naturally」を 2025 年 3 月に始動し、音楽と光が融合した、空間に彩りをもたらすターンテーブル『Hotaru』をその一環として開発しました。本製品は同年、世界最大級のデザインイベントであるミラノデザインウィークで初披露され、世界的デザイン賞「A' Design Award」において最高峰のプラチナ賞を受賞しています。さらに米国ニューヨークでは、『Hotaru』がもたらす音と光の体験を「茶道」のコンセプトと融合させた没入型サウンドインスタレーション「Garden of Temporal Traces」を開催し、大きな注目を集めました。

ストリーミング全盛期の昨今、温かみのあるオーディオ体験を得られるアナログレコード人気は加速しています。2024 年、日本国内のアナログレコード生産量は約 314.9 万枚（前年比 +17%）、生産額は約 78 億 8,700 万円（前年比 +26%）※に達し、生産額が 70 億円を超えるのは 1989 年以来 35 年ぶりとなるなど、市場は大きな盛り上がりを見せています。当社はこうした流れの中で、新しいアナログの可能性を追求した製品開発を進めており、『Hotaru』はその第一歩となる製品です。※日本レコード協会調べ

新しいアナログ体験を創造する、唯一無二のオールインワンモデル

本製品は、多彩な LED、ターンテーブルとスピーカーを一体化した世界でも類を見ないオールインワンモデルです。磁気反発による浮遊構造を採用することで、スピーカーや外部からの振動が再生音に与える影響を抑え、繊細な音のニュアンスまで忠実に再現します。さらに、筐体内部の設計を工夫し、限られたサイズの中で最大限のスピーカー容量を確保することで、煌びやかな中高音域と深みのある低音域を両立し、力強いサウンドを実現しています。レコードに針を置いた瞬間に広がる、音と光が織りなす幻想的な空間。浮遊するレコードと揺らめくライティングが、音楽と戯れるような特別な時間を演出し、ただ一度きりの情景を描き出します。



創業以来、アナログの温かみと人の感性に響く音を大切にしてきた当社は、『Hotaru』にその理念を込めました。製品名には、日本文化に根ざした蛍の儚く美しい輝きへの想いが込められています。蛍が瞬く奇跡的な情景と、音楽に向き合う一瞬一瞬を重ね、音との特別な時間を紡ぐアナログ体験を、ぜひご体感ください。

【AT-FTT 製品概要】

空間に音の彩りをもたらすターンテーブル Hotaru。
音楽とインテリアを融合させた新たなアナログ体験

12月4日発売

オールインワンフローティングターンテーブル

AT-FTT 公式オンラインストア価格 1,650,000 円（税込）



PRESS RELEASE



製品の詳細はこちら

<https://www.audio-technica.co.jp/product/AT-FTT>

主な特徴:

- **磁気反発による浮遊構造**：磁力でターンテーブルを浮かせる革新的なデザインを採用。
- **オールインワン構造**：ターンテーブル、アンプ、スピーカーを一体化したシンプルなレコードプレーヤー。
- **音楽と連動する照明**：20色のカラーパレットと、常時点灯のベーシックモード・滑らかに光が移ろうグラデーションモード・音の波を光として捉えるリンクモードの3種を搭載。
- **高性能トーンアームと特別仕様カートリッジ**：カーボンファイバー製ストレートトーンアームとブラックボディ特別仕様の『AT-VM740xML』を搭載し、MM/MC カートリッジへの交換も可能。
- **素材へのこだわり**：アクリル、アルミニウム製スピーカーボディ、真鍮製脚部を使用した高品質な仕上げ。
- **高音質と美しいデザインを両立するサブプラッター方式**：モーター振動の伝播を抑え、クリアな音質を実現。



各画像はこちらからダウンロードいただけます。

<https://kyodo-pr.app.box.com/v/audio-technica-251204>

■株式会社オーディオテクニカについて

オーディオテクニカは1962年の創業以来、人間の感性・人間らしさこそが豊かさの根源であるとする独自の「アナログ」感をもとに、音響技術の革新に努めてきた日本を代表するオーディオメーカーです。アナログカートリッジからはじまった製品ラインナップは、ヘッドホンやマイクロホンをはじめ、ターンテーブルからワイヤレスイヤホンに至るまで拡大しています。音質にこだわった高品質な製品は、世界中のオーディオ愛好家やプロの現場で活躍するエンジニア・アーティストに愛され、音楽イベントやスポーツイベント、ビジネスシーンのコミュニケーションを支えています。2022年には創業60周年を迎え、新たなブランドメッセージとして「もっと、アナログになっていく。」を発表し、アナログの魅力を伝えるためのさまざまな試みを行っています。

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

株式会社オーディオテクニカ
ブランドコミュニケーション課 宣伝 PR グループ 広報担当
TEL: 03-6801-2005
Email: corp_cmc@audio-technica.co.jp